

# 川の市民情報

2016年

5

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>  
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / [ktr-keihia50@mlit.go.jp](mailto:ktr-keihia50@mlit.go.jp)

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

## 川を安全に楽しむために！

これからの季節は集中豪雨（梅雨）、台風等により河川が増水しやすい時期になります。そこで「6月～10月」の間を出水期とし、京浜河川事務所では洪水等の災害から国民の生命・財産を守るため、堤防に異常が無いかを確認する堤防点検、橋梁や樋管など河川占用物件の状態を確認する履行検査等を行っています。

また、身近で自然豊かな河川を利用してレジャーを楽しむ人々が増加しており、これに伴い河川における水難事故も多発しています。京浜河川事務所では、河川利用者の安全面に特化した安全利用点検を実施していますが、皆さん一人ひとりが災害に遭わないための意識を常に持っていただくことも大切です。

RCMの皆様も活動の際には増水等に注意していただき、洪水時には河川に近づかないなど無理をしない活動をお願いします。

## こんな事に注意して下さい

### 1 川に行く前に

- 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で、川が増水することもあるぞ！
- 途中のコンビニなどで、川のパフレットなどが置いてあれば参考にしよう。
- 川に入る場合は、ライフジャケットなどの活動に合った準備をしよう。



### 2 川に着いたら

- 川に降る看板があれば確認しよう。
- 地元の人がいれば、川の特徴を教えてください。
- 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についても把握しよう。



### 3 こんな場所は急な増水に注意！

- 川原は、増水の際は川底になるぞ。特に中州にいますと、増水したら取り残されるぞ！



### 4 すぐに避難！

- 増水の前兆や、警報が鳴ったら直ちに避難しよう！すぐに水位が上がってくるぞ！
- パトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従おう。



### こんなときはすぐに避難！

- 山鳴り(山全体がうなるような音)がする。
- 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
- 雨が降っているのに、水かさが増えている。
- 腐った土・火薬のようなにおいがする。



増水時をイメージしよう！

**中州は危険！**  
増水すると川に取り残されるぞ！



## リバーシビックマネージャー募集中！！ 〆切間近です

ただ今リバーシビックマネージャー(第9期 任期:平成28年7月～平成30年6月)として活動していただける方を募集中です！！

京浜河川事務所では、平成12年度よりリバーシビックマネージャー(川の市民管理者/略称:RCM)制度をつくり、より良い河川の維持管理を目指し、行政と市民の協働による河川管理に取り組んでいます。

概要は別添のとおりですが、詳細は京浜河川事務所のHPをご覧ください。募集期間:平成28年6月3日(金)まで

※京浜河川事務所ホームページ URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

河川の利用と管理→河川の管理→リバーシビックマネージャー



# 大雨や台風に備えて

1面では川を楽しむために気をつけることを記載しましたが、ここでは大雨や台風に備えておくことを紹介します(気象庁HPより引用)。

大雨や台風だけでなく、地震等の災害にも役に立ちますので、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

台風や大雨は、毎年大きな災害をもたらします。警報などの防災気象情報を利用して、被害を未然に防いだり、軽減することが可能です。テレビやラジオなどの気象情報に十分注意してください。台風や大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら、災害への備えをもう一度確認しましょう。

## 1. 家の外の備え

- 大雨が降る前、暴風が吹く前に行いましょう。
- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。



## 2. 家の中の備え

- 非常用品の確認
- 懐中電灯・携帯用ラジオ(乾電池)・救急薬品・衣類・非常用食料・携帯ボンベ式コンロ・貴重品など
- 室内からの安全対策
- 飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。
- 水の確保
- 断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。



## 3. 避難場所の確認など

- 学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。
- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- 避難するときは、持ち物を最小限にして両手が使えるようにしておく。



### リュックサック

#### 飲料水等

- 飲料水
- 乾パンやクラッカーなど
- レトルト食品、缶詰
- 粉ミルク、哺乳ビンなど

#### 医薬品等

- 救急医薬品
- 常備薬
- マスク
- 紙おむつ
- 生理用品
- 貴重品、お金
- 現金(小銭も)
- 預金通帳など
- 印鑑
- 健康保険証など
- 身分証明書

#### 衣類

- 下着
- タオル
- 寝袋
- 雨具
- 軍手
- 靴

#### 日用品

- ナイフ、缶切り
- 鍋や水筒
- 懐中電灯
- ラジオ
- 電池
- ロープ
- マッチやライター
- 使い捨てカイロ
- ティッシュなど
- 筆記用具
- ゴミ袋

#### その他

- 防災頭巾やヘルメット
- 予備の眼鏡など
- 地図



出典: 気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/ooametyphoon/ooametyphoon2014.pdf>)

## カワラノギク保全のためのボランティア募集!

今年度も実施しますので平成 28 年度の活動予定をお知らせします。

### 保全活動ボランティア募集

- 4月24日(日) 終了  
保全地区の除草作業(春)
- 6月26日(日) 申込〆切6月22日  
(雨天の予備日7月3日(日))  
保全地区の除草作業(夏)
- 9月25日(日) 申込〆切9月21日  
(雨天の予備日10月2日(日))  
保全地区の除草作業(秋)
- 10月30日(日) 申込〆切10月26日  
(雨天の予備日11月6日(日))  
花が咲いた株のカウント調査

かつて多摩川の石河原のシンボルであったカワラノギクを保全するため、生育のさまたげとなる植物を取り除くボランティアを募集します。

初心者でもできる作業です。皆様ぜひご参加ください。

なお、これは市民・研究者・行政が協働にて行っている取り組みです。

### カワラノギク

*Aster kantoensis* kitamura (キク科)

石がごろごろした河原で育つキクのなかまで、かつては多摩川の河原に群生していましたが、環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧種Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種)とされています。分布が確認されているのは、多摩川、相模川、鬼怒川の3河川だけで、多摩川では河川環境の変化などにより急減し、2002年には野生の開花個体は62株となりました。

### 申込・問合せ

カワラノギクの保全・復元をめざす多摩川市民の会事務局

NPO 法人自然環境アカデミー 〒197-0003 福生市熊川 243

TEL : 042-551-0306 FAX : 042-513-3964 <メール> academy@m3.dion.ne.jp

参考: 京浜河川事務所HP (詳細パンフレット等あり)

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00443.html>

### RCM 事務局より

5月16日沖縄気象台と鹿児島地方気象台が、沖縄・奄美が梅雨入りしたとみられると発表しました。梅雨前線は徐々に北上して関東にもやってきます。夏場の農業用水等の事を考えると大切な時期ですが、大雨となると災害が心配な時期でもあります。今月号でご紹介しましたが、災害について日頃から考え、備えをしていきましょう。

RCM 事務局山口